

令和6年度  
田原西小学校

# としかんだより 5月号



新年度が始まって1か月。新しい環境には慣れてきましたか？  
田植えが終わった田んぼの水面に、景色がさかさまに映り込む。そんな季節限定のイベントが毎年楽しみです。読書もはかどる気持ちよい季節に、自分に合う1冊、見つけてみましょう。

## 5月といえば…

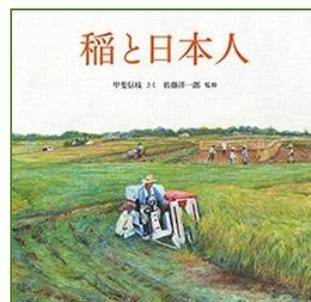
ゴールデンウィークですが、田原西小の近くでは、ゴールデンウィーク頃に田植えをしているところが多いですね。残念ながら、今年は学校の田植えはありませんが、関連する本を読んで田植えに触れてみましょう。



『田んぼのきもち』  
森雅浩：作 松原裕子：絵  
ポプラ社 E/モ



『シリーズ はたらく 農業機械② 田植機』  
高井宗宏：監修  
農文協 61/タ/2



『稲と日本人』  
申斐信枝：作  
佐藤洋一郎：監修  
福音館書店 616/カ

## 4月の貸出冊数

1年	76	4年	77
2年	111	5年	59
3年	72	6年	25

## おねがい

本バッグを使って本の持ち運びをしてもらっていますが、雨の日にはぬれないように気を付けてください。

なつ ちか はちじゅうはちや  
♪夏も近づくと八十八夜♪

みなさん、お茶は好きですか？  
3年生の音楽の教科書に出てくる『茶つみの歌』の中の「八十八夜」という言葉。  
どんな意味なのか知っていますか？

立春から数えて八十八日目のことを「八十八夜」といいます。  
ちなみに、今年の八十八夜は今月の1日でした。  
この日につんだ新茶はとてもいいものとされ、この日にお茶を飲むと  
長生きするともいわれています。



『ものしり事典365日 5月』小峰書店 03/ガ

## 季節に合わせて



『ワニぼうの こいのぼり』  
内田麟太郎：文  
高畠純：絵  
文溪堂 E/ウ

わにぼうの ために お  
とうさんが こいのぼりを  
かって きて くれました。

はるの かぜに きもちよさそうに  
およぐ こいのぼりを みて いる  
うちに おとうさんは…



『森の新聞⑬ツバメの街』  
川道美枝子・須川恒：著  
フレーベル館  
488/モ

身近なやちょうであるツバメ  
ですが、世界中では80種類くら  
いいるそうです。そして、その

なかで日本にいるのは5種類なんだとか。そんな  
ツバメたちが、どんな風に巣をつくり、どう  
育てし、どう暮らしているのか。みなさんは知っ  
ているでしょうか。

